

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成26年2月17日（月）ご依頼分より

■新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量	容 器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
64905 (5G821)	抗アクアポリン4抗体	血清 0.4	↓ X	凍結 (28日)	2~8	1000 ※5	ELISA	5.0未満 陰性 (U/mL)	
64895 (5G386)	抗筋特異的チロシン キナーゼ抗体 (抗MuSK抗体)	血清 0.3	↓ X	冷蔵 (21日)	3~9	1000 ※5	RIA	0.02未満 (nmol/L)	

今回の受託開始に伴い、平成26年2月14日ご依頼分をもって下記従来項目の受託を中止させていただきます。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

項目コード	項目名	実施日
64006	抗アクアポリン4抗体	平成26年2月14日ご依頼分をもって受託中止

● 抗アクアポリン 4 抗体

● 抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗 MuSK 抗体）

視神経脊髄炎（NMO）の診断に有用な抗アクアポリン4抗体、および重症筋無力症（MG）の診断に有用な抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗 MuSK 抗体）の測定を開始いたします。

昨年 11 月より、自己免疫による免疫性神経疾患の鑑別診断に有用な 2 つの自己抗体が保険収載されました。このたび、この抗アクアポリン4抗体および抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗 MuSK 抗体）の受託を開始いたします。

- 抗アクアポリン4抗体は、視神経脊髄炎（NMO）に特異的な自己抗体です。従来 NMO は、多発性硬化症（MS）の一病型と考えられていましたが、抗アクアポリン4抗体の発見によって、MS とは病態が異なることが明らかになってきました。また、NMO と MS は有効な治療法が異なるため、早期の鑑別診断が重要とされています。なお、本検査は、検査方法による感度の違いにより、生体細胞を用いた測定法（cell-based assay）が陽性であっても、ELISA 法で陰性を示す場合があります。
- 抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗 MuSK 抗体）は、重症筋無力症（MG）の 5～10%に認められる自己抗体で、MG の約 80%を占める抗アセチルコリンレセプター抗体（抗 AChR 抗体）が検出されない患者から発見されました。抗 MuSK 抗体が陽性の MG は、急性増悪（クリーゼ）を起こしやすく、抗 AChR 抗体陽性の MG と治療法が異なる特徴があるため、抗 MuSK 抗体の測定は、早期の鑑別診断に期待されています。

▼検査要項

検査項目名	抗アクアポリン 4 抗体	抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体 （抗 MuSK 抗体）
項目コード No.	6490 5	6489 5
検体量	血清 0.4 mL	血清 0.3 mL
容 器	X（ポリスピッツ）	X（ポリスピッツ）
保 存 方 法	凍結保存してください。	冷蔵保存してください。
所 要 日 数	2～8 日	3～9 日
検 査 方 法	ELISA	RIA
基準値（単位）	5.0 未満 陰性（U/mL）	0.02 未満（nmol/L）
実施料	1000 点 （「D014」自己抗体検査の 26）	1000 点 （「D014」自己抗体検査の 26）
判断料	144点（免疫学的検査判断料）	144点（免疫学的検査判断料）
備 考		

▼保険算定上の条件 実施料、判断料、保険算定上の条件は、2014 年 2 月現在の情報です。

保険適応	視神経脊髄炎の診断（治療効果判定を除く。）を目的として測定した場合に算定できる。	重症筋無力症の診断（治療効果判定を除く。）を目的として測定した場合に算定できる。 抗アセチルコリンレセプター抗体（抗 AChR 抗体）を併せて測定した場合は、主たるもののみ算定する。
------	--	--

●検査方法参考文献

松下 拓也, 他：医学と薬学 70（4）：821～827, 2013.（抗アクアポリン 4 抗体）

本村 政勝：医学と薬学 70（2）：421～428, 2013.（抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗 MuSK 抗体））